

"物語"のある通りに再編集する

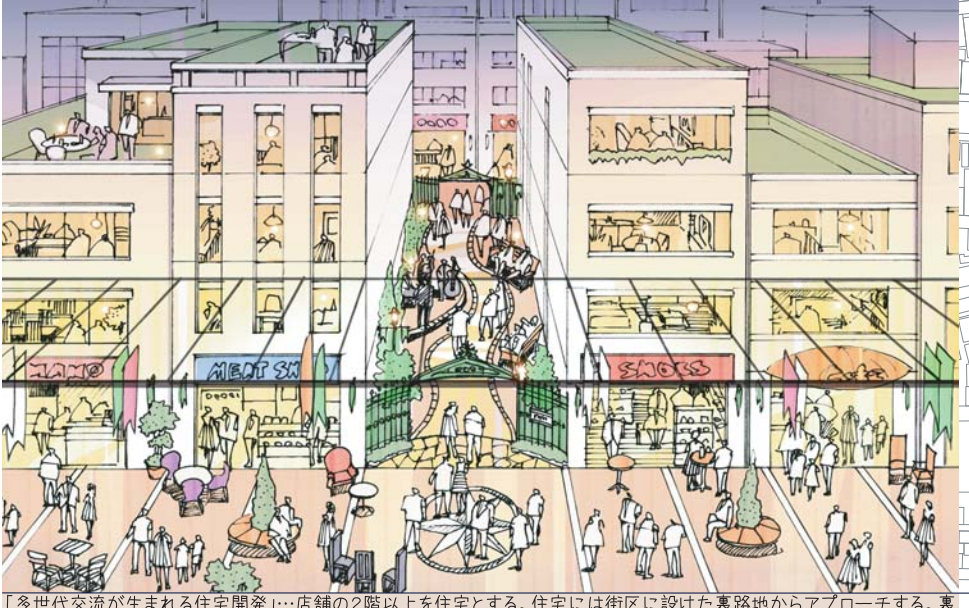
暮らしのストリーツの提案



「シェアストリート」…柳ヶ瀬本通の「シェアストリート」には、読み終わった本を持ち寄れる本屋さんがあったり、ふらっと立ち寄り世間話ができる立ち飲み屋があったり…シェアすることから「物語」が生まれる。

自分の"物語"を育む場を設ける

住まい方の提案



「多世代交流が生まれる住宅開発」…店舗の2階以上を住宅とする。住宅には街区に設けた裏路地からアプローチする。裏路地で様々な出会いが生まれ、「物語」が生まれる暮らしの場となる。

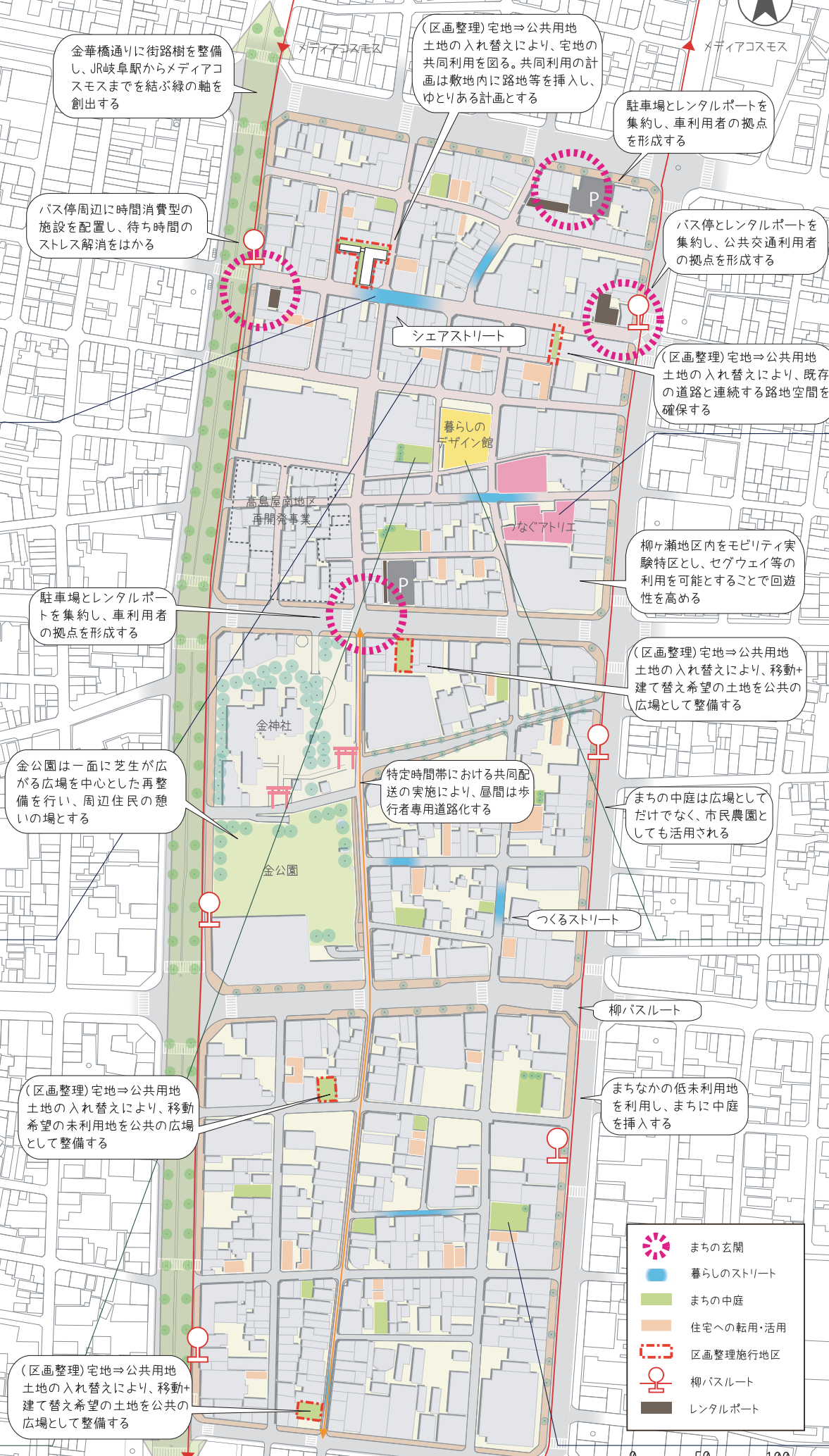
"物語"を紡ぐ場を設ける

回遊性の創出



「まちの中庭」…まちの余白は、みんなで使う。まちなか映画館やコンサート会場、持ち寄った家具で憩いの場所をつくる。人やモノ、いろんなコトに出会い、「物語」が生まれる。

未来の柳ヶ瀬物語



新旧の柳ヶ瀬の"物語"を挿入する

大型空き店舗の活用



「まちなかファッションショー」…レンガ通りでまちなかファッションショーを開催する。つなぐアトリエで活動する人々の発表の場となるとともに、来場者に「ファッションのまち」として発展した歴史を感じさせる。

新旧の柳ヶ瀬の"物語"を挿入する

大型空き店舗の活用



「暮らしのデザイン館」…柳ヶ瀬に暮らし人々の活動の場となり、様々な「物語」を生み出す。また、1階は前面の通りと一体でイベントスペースとしても使用できる。ここから新しい柳ヶ瀬の「物語」を発信する。

"物語"を紡ぐ場を設ける

回遊性の創出



「まちの中庭」…中庭は市民農園としても活用できる。ここで育てた作物を近くのレストランで調理してもらい、みんなで食べる…そんな「物語」も生まれる。